

平成28年度 通常総会議案書

- 第 1号議案 平成27年度 事業報告
- 第 2号議案 平成27年度 決算報告
- 第 3号議案 平成27年度 公益目的支出計画実施報告
- 第 4号議案 平成27年度 監査報告
- 第 5号議案 平成28年度 事業計画（案）
- 第 6号議案 平成28年度 予算（案）
- 第 7号議案 役員人事（案）
- 第 8号議案 経営諮問委員人事（案）

日時：平成28年5月30日（月）13：30～
場所：くまもと県民交流館パレア 9階 会議室1
（熊本市中央区手取本町8番9号）
（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

(第1号議案)

平成27年度 事業報告

1 会議報告

(1) 総会

期日/場所	内 容	出席人員	備 考
H27.5.25(月) 13:00~14:15 市民会館崇城大学 ホール(熊本市民会 館)	議事(議長:江端理事) 1 平成26年度事業報告について 2 平成26年度決算報告について 3 公益目的支出計画実施報告について 4 監査報告について 5 事業運営の在り方検討委員会報告に ついて 6 部会運営の在り方(案)について 7 平成27年度 事業計画(案)につい て 8 平成27年度 予算(案)について 9 役員人事(案)について 10 経営諮問委員人事(案)について	出席会員: 51名 委 任: 102名 計 153名	議案について は、全会一致で 決議されました。

(2) 理事会

期日/場所	内 容	出席人員	備 考
第1回 H27.5.25(月) 14:25~14:50 市民会館崇城大学 ホール(熊本市民会 館)	議事(議長:村山理事) 1 役員役職について 2 九州地域情報化研究部会の設置につ いて 3 経営企画部会の設置について	理事出席: 6名 監事出席: 2名 経営諮問委員出席: 4名	議案について は、理事及び監 事の全会一致 で決議されま した。
第2回 H27.11.13(金) 13:00~15:00 熊本中央ビル7F 会議室	議事(議長:村山理事) 1 平成27年度上期 事業報告 2 平成27年度上期 収支状況報告 3 平成27年度下期 事業計画(案) 4 経営企画部会の活動報告 5 九州地域情報化研究部会の活動報告 6 常勤理事の役員報酬額の改定につい て	理事出席: 6名 監事出席: 1名 経営諮問委員出席: 4名	議案について は、理事及び監 事の全会一致 で了承・決議さ れました。

期日／場所	内 容	出席人員	備 考
第3回 H28.3.30(水) 15:00~16:30 熊本中央ビル7F 会議室	議事(議長:村山理事) 1 平成27年度 事業報告 2 平成27年度 決算報告(見込み) 3 当面の事業運営方針と平成27年度 事業実績・分析について 4 平成28年度 事業計画(案) 5 平成28年度 予算(案) 6 役員人事(案) 7 経営諮問委員人事(案) 8 部会報告 9 職員の採用について	理事出席: 7名 監事出席: 1名 経営諮問委員出席: 2名	

(3) 九州地域情報化研究部会

期日／場所	内 容	出席人員	備 考
第1回 H27.9.1(火) 14:00~16:30 熊本市国際交流会 館	第1回テーマ「データ利活用」 講演会 テラスマイル(株)生駒祐一氏 部会議事(座長:長崎総合科学大学 横山 名誉教授) 1 第1回テーマに関する意見交換 2 その他現状課題等自由議論	出 席 : 36名 欠 席 : 10名 (講演出席: 37名)	
第2回 H28.1.28(木) 13:30~16:45 熊本市市民会館	第2回テーマ「IoT進展に向けた様々 な課題について」 講演会 (株)KDDI 研究所 溝口 誠一 郎氏 部会議事(座長:ハイパーネットワ ーク社会研究所 青木副所長) 1 第2回テーマに関する意見交換 2 その他現状課題等自由議論	出 席 : 20名 欠 席 : 22名 (講演出席: 22名)	

(4) 経営企画部会

期日／場所	内 容	出席人員	備 考
第1回 H27.11.2(月) 15:00~17:15 熊本中央ビル	部会議事(部会長:熊本大学院松島教授) 1 体制・スケジュール 2-1 理事会提出予定資料の概要 2-2 短期的改善方策の取組み状況及び 中長期的改善に向けての検討課題	出 席 : 12名 欠 席 : 2名	
第2回 H28.3. 2(水) 10:00~12:00 熊本中央ビル	部会議事(部会長:熊本大学院松島教授) 1 理事会提出予定資料の概要 2 短期的改善方策の取組み状況及び中 長期的改善に向けての検討課題のレビ ュー	出 席 : 10名 欠 席 : 4名	

2 公益事業

(1) 公益目的支出計画事業

① 平成27年度九州ICTシンポジウム2015 普及啓発

日時：平成27年11月9日（月）13:30～16:30

場所：TKP ガーデンシティ天神（福岡市中央区天神 2-14-8 福岡天神センタービル）

主催：総務省 九州総合通信局、
（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

後援：（一社）九州経済連合会、（一社）電子情報通信学会九州支部

参加人数：98名

講演：「新たな情報通信技術戦略とIoT」
総務省 情報通信国際戦略局 通信規格課 企画官 山口 修治氏

講演：「コマツにおけるICT活用事例」
～KOMTRA、AHS、ICT建機、スマートコンストラクション～
コマツ CTO室 技術イノベーション企画部
主幹 高野 史好 氏

パネルディスカッション：IoTがもたらす将来展望について

<コーディネーター>九州工業大学 副学長 尾家 祐二氏

<パネラー> 情報通信国際戦略局 山口 修治氏
コマツ CTO室 高野 史好氏
NTTアド 九州支店 藤田 知子氏

② 平成27年度地域情報化セミナー in KUMAMOTO 普及啓発

日時：平成27年11月27日（金）14:00～17:00

場所：熊本地方合同庁舎 A 棟 1 階 共用会議室（熊本市西区春日 2 丁目 10 番 1 号）

主催：総務省 九州総合通信局、農林水産省 九州農政局、経済産業省 九州経済産業省、（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

参加人数：74名

講演 1：「スマート農業の推進に向けた取組み」
農林水産省 大臣官房政策課 技術政策室 課長補佐 中谷 康則 氏

先進事例 1：「民間事業者と協力した ICT 街づくりの取組み」
唐津市 企画部 企画政策課 係長 牛草 和人 氏

先進事例 2：「オープンデータが地域を変える」
株式会社ローカルメディアラボ 代表取締役 牛島 清豪 氏

先進事例 3：「“楽しく、かっこよく、稼げる農業” を！～佐賀大学、佐賀県、
（株）オブティム IT 農業における三者連携協定について」
佐賀大学 農学部 学部長 渡邊 啓一 氏

③ 情報発信基礎力向上研修 人 材 育 成

日 時：平成28年2月5日（金）13：30～17：00
場 所：熊本市民センター第7会議室（熊本中央区桜町1番3号）
主 催：（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）
後 援：（一社）九州経済連合会、（一社）電子情報通信学会九州支部
参加人数：23名
研 修：『「伝える」から「伝わるへ」～仕事に役立つ情報発信術～
熊本日日新聞社 編集局 N I E 専門委員 熊本大学客員教授、
熊本学園大学招聘教授 越地 真一郎 氏
内 容：「書く、話す」を中心とした情報発信における表現上の基礎力、色々な場面で
応用がきく“情報発信術”を身につけ、相手に確実に「伝わる」ための情報
発信のワザを、実際の新聞記事等を素材に、座学スタイルだけでなく、全員
参加型のワークショップ形式を取り入れた内容で実施しました。

（2）その他自主事業

① 非常通信セミナー 普 及 啓 発

日 時：平成27年5月27日（水）14：30～16：30
場 所：KKRホテル熊本（城彩）（熊本中央区千葉城町3-31）
主 催：総務省 九州総合通信局、九州地方非常通信協議会、
（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）
協 賛：情報通信月間推進協議会、九州電波協力会
参加人数：78名
講 演 1：「非常災害時における通信手段の確保」
総務省総合通信基盤局 電波部 基幹通信課 重要無線室長 柳島智 氏
講 演 2：「和歌山県の防災・減災対策」
和歌山県総務部危機管理局 防災企画課 情報班長 中内啓文 氏

② 電波利用促進セミナー 2015 普 及 啓 発

日 時：平成27年6月26日（金）13：30～16：35
場 所：博多バスターミナル（9F大ホール）
（福岡市博多区博多駅中央街2-1）
主 催：総務省 九州総合通信局、
（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）
後 援：（一社）九州経済連合会、（一社）電子情報通信学会九州支部、
（一社）全国陸上無線協会九州支部
協 賛：情報通信月間推進協議会、九州電波協力会
参加人数：95名
基調講演：「2020年代に向けたワイヤレスブロードバンド戦略」
総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課長 田原 康生 氏
講 演 1：「無線通信網を活用した新たなネットワークシステムの研究開発について
～地方創生に向けて～」

岩手県立大学 理事・副学長・地域連携本部長・教授 柴田 義孝 氏
講演 2：「ワイヤレス電力伝送に関する最新動向」
(株)ドコモCS 法人営業本部 衛星サービス事業部長 小林 哲 氏

③ 放送コンテンツセミナー 2015 普及啓発

日 時：平成27年7月1日(水) 13:30~16:20

場 所：博多バスターミナル(9F第3・4ホール)

(福岡市博多区博多駅中央街2-1)

主 催：総務省 九州総合通信局、
(一社)九州テレコム振興センター(KIAI)

協 賛：九州電波協力会

参加人数：49名

講演 1：「放送コンテンツ海外展開促進に向けた政策について」
総務省 情報流通行政局 情報流通振興課長 湯本 博信 氏

講演 2：「当社の海外展開について」
九州朝日放送(株) 事業局次長兼国際事業部長 江原 竜彦 氏

講演 3：「海外番販への挑戦と課題」
(株)南日本放送 編成制作局 編成部長 切通 啓一郎 氏

④ 海難防止講演会 普及啓発

日 時：平成27年7月2日(木) 13:30~16:30

場 所：ホテルセントヒル長崎 紫陽花の間(長崎市筑後町4-10)

主 催：総務省 九州総合通信局

後 援：九州地区AIS普及促進連絡会 <国土交通省九州運輸局、水産庁九州漁業調整
事務所、海上保安庁第七管区海上保安本部、海上保安庁第十管区海上保安本部、
総務省九州総合通信局>、
(一社)九州テレコム振興センター(KIAI)

協 賛：一般社団法人全国船舶無線協会九州支部、九州電波協力会

参加人数：79名

講演 1：「海難の現況と対策」～AISの活用～
海上保安庁 第七管区海上保安本部 交通部安全課 専門官 北見宗雄 氏

講演 2：「AISを活用した海難防止への取り組み」
総務省 総合通信基盤局 電波部衛星移動通信課 海上係長 土屋泰司 氏

講演 3：「漁船事故の現状と安全対策」
水産庁 漁政部企画課漁業労働班 漁業監督指導官 笠原光仁 氏

講演 4：「漁船漁業へのAISの普及」
一般社団法人漁業情報サービスセンター 専務理事 為石日出生 氏

⑤ わいわいk i d ' s 2015

普及啓発

- 日 時：平成27年7月16日（木）10：00～15：45
場 所：熊本市立一新小学校（熊本市中央区新町3丁目10-45）
6年生 2クラス（午前・午後の2回に分けて実施）
熊本市田迎小学校（熊本市南区出仲間8丁目3-30）
6年生 2クラス（午前・午後の2回に分けて実施）
- 主 催：（株）NTT西日本 熊本支店、
（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）
- 協 賛：情報通信月間推進協議会
- 内 容：光インターネットを活用した小学校間における遠隔交流授業を通じ、参加した生徒達に情報発信・プログラミングの楽しさを体感してもらう啓発事業を実施いたしました。
- (1) 両校学校紹介
 - (2) 情報通信に関する学習（光通信、無線通信等の仕組み、情報通信のルール・マナー等に関する学習）
 - (3) 意見交流会
 - (4) ビジュアルプログラミング体験
*ビジュアルプログラミング言語：VISCUIT（ビスケット）の体験学習
 - (5) 両校先生からの講評

⑥ 九州ICTイノベーションセミナー2015（SCOPE研究成果発表）

普及啓発

- 日 時：平成27年10月28日（水）13：30～16：00
場 所：九州大学箱崎キャンパス 旧工学部本館3階第一会議室
（福岡市東区箱崎6-10-1）
- 主 催：総務省 九州総合通信局、
（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）
- 後 援：（一社）九州経済連合会、（一社）電子情報通信学会九州支部
- 協 賛：九州電波協力会
- 参加人数： 名
- 発 表 1：「高遅延インターネットにおけるTCPスループット向上システムの研究開発」
鹿児島大学 升屋 正人 氏
- 発 表 2：「アクティブ光空間通信システムの研究開発」
佐賀大学 辻村 健 氏
- 発 表 3：「ディスクシアの児童・生徒達のための手書き文字・数式入力インターフェイスの研究開発」
（公）九州先端科学技術研究所 坂本 好夫 氏
- 発 表 4：「防災・減災情報を効果的に伝送するメッシュネットワーク型インテリジェント拡声システムの研究開発」
熊本大学 菅木 禎史 氏

⑦ 九州情報政策連携ジョイントシンポジウム in くまもと 2015

普及啓発

日 時：平成27年11月27日（金）14:00～17:30
場 所：熊本市市民会館 大会議室（熊本市中央区桜町1番3号）
主 催：九州情報政策連携フォーラム
フォーラム構成団体：九州インターネットプロジェクト（QBP）、
NPO 法人 NetCom さが、（公財）ハイパーネットワーク社会研究所、
NPO 法人 NEXT 熊本、宮崎地域インターネット協議会（MAIS）、
（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）
参加人数：120名
基調講演：（株）いわきテレワークセンター 代表取締役社長 会田 和子 氏
特別講演：熊本県地域医療等情報ネットワーク「くまもとメディカルネットワーク」
（公）熊本県医師会 理事 金澤 知徳 氏
パネルディスカッション：「九州の地方創生とICT」
＜コーディネーター＞ NEXT熊本 運営企画委員長 本間 里見 氏
＜パネラー＞
・（公財）ハイパーネットワーク社会研究所 原田美織氏
・（公財）九州ヒューマンメディア創造センター山田修司氏（QBP 推薦）
・宮崎県総合政策部情報政策課 井上 英幸 氏（MAIS 推薦）
・（一社）九州テレコム振興センター 広岡淳二氏

⑧ 放送コンテンツセミナー 2016

普及啓発

日 時：平成28年1月26日（火）13:30～16:50
場 所：天神クリスタルビル 3階 Aホール
（福岡市中央区天神4-6-7）
主 催：総務省 九州総合通信局、
（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）
後 援：（一社）九州経済連合会、（一社）九州観光推進機構
参加人数： 名
講 演 1：「愛媛CATVのコンテンツ戦略と海外展開への挑戦」
（株）愛媛CATV 常務取締役 白石 成人 氏
講 演 2：「放送コンテンツの海外展開 これだけは覚えておこう！」
（株）電通 パブリック・アカウント・センター営業部
部長兼ラジオテレビ局部長 出田 稔 氏
講 演 3：「放送コンテンツの海外展開戦略について（仮）」
総務省情報流通行政局 情報通信作品振興課
放送コンテンツ海外流通推進室 流通調整係長 佐藤 隆亮 氏
講 演 4：「BEAJの活動と総務省コンテンツ海外展開モデル事業による海外共同制作事例
紹介（仮）放送コンテンツの海外展開戦略について（仮）」
（一社）放送コンテンツ海外展開促進機構 事務局長 高取 良典 氏

3 収益事業

(1) 受託事業一覧

契約月日	受託契約名称	期間
4月 1日	大分県広域防災ポータルサイト (防災GIS) 運用保守委託業務	平成27年4月1日 ～平成28年3月31日
4月 3日	大分県広域防災ポータルサイト (防災GIS) 背景地図改修業務	平成27年4月3日 ～平成27年6月30日
4月 9日	インターナショナル・スペースア ップス・チャレンジ in きもつき	平成27年4月9日 ～平成27年4月30日
6月 1日	曾於市コミュニティFM放送電波 伝搬調査業務	平成27年6月2日 ～平成27年7月31日
6月17日	ビジネスシヨウ&エコフェア 2015 Next Stage in KYUSHU	平成27年6月17日 ～平成27年6月18日
7月 3日	曾於市コミュニティFM免許申請 関係資料作成補助業務*	平成27年7月8日～ 平成28年5月31日(予定)
7月25日	大分県中小企業処遇改善支援事業 (データ分析研修)	平成27年7月25日 ～平成27年9月16日
7月31日	宇土市防災行政無線デジタル化 整備事業に関する支援業務	平成27年7月31日 ～平成27年12月28日
9月8日	データ分析研修事業(大分みらい 信用金庫職員研修事業)	平成27年9月8日
9月11日	曾於市CFM施工監理業務委託*	平成27年9月11日～ 平成28年5月31日(予定)
9月26日	第25回 英彦山サイクルタイム トライアルインターネット配信	平成27年9月26日 ～平成27年9月27日
10月26日	ビッグデータ利活用促進に関する 調査研究事業	平成27年10月26日 ～平成28年3月18日
11月18日	佐賀県防災GIS設計支援業務	平成27年11月18日 ～平成28年3月15日
1月19日	大分県ICTデータ利活用推進事業 (データ分析研修)	平成28年1月19日 ～平成28年3月18日

※平成28年度事業として計上

(2) 自主事業

Excel を活用したデータ分析基礎演習事業

今後のビッグデータ、オープンデータ時代の本格到来に向け、データ分析とその利活用を考える必要があります。組織として、データ利活用能力向上を図るため、一番身近な Excel を活用したデータ分析の基本的知識の習得を図っていただくため、新たな研修事業として、本講座を実施しました。

日時・場所：平成 27 年 8 月 24 日（月）熊本中央ビル 7F 会議室
8 月 31 日（月）熊本中央ビル 7F 会議室
9 月 7 日（月）熊本中央ビル 7F 会議室

受講者数：20 名

(3) 事務局受託事業

(A) 九州電波協会の事務局

① 平成 27 年度 九州電波協会支援事業

- ・非常通信セミナー
- ・電波利用促進セミナー 2015 in 九州
- ・放送コンテンツセミナー 2015
- ・海難防止講演会
- ・平成 27 年度戦略的情報通信研究開発推進事業 (SCOPE) 研究成果発表会
- ・九州 ICT シンポジウム 2015

② 平成 27 年度 電波の日記念式典

日 時：平成 27 年 6 月 1 日（月）11:00～12:00
場 所：ホテル日航熊本
内 容：・九州総合通信局長表彰
・九州電波協会会長表彰

③ 平成 27 年度 九州電波協会講演会

日 時：平成 27 年 12 月 9 日（水）13:30～17:00

場 所：博多バスターミナル（9F 第 12・13 ホール）
（福岡市博多区博多駅中央街 2-1）

主 催：九州電波協会、（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）

後 援：総務省 九州総合通信局

講演 1：「自動車の運転支援・自動運転システムとセンシングと通信」

九州大学大学院システム情報科学研究院 教授

院統合新領域学府オートモーティブサイエンス専攻 川邊武俊 氏

講演 2：「クルマと IT 技術の連携と今後の展開

～スマートモビリティ社会、その先へ～」

（株）トヨタ IT 開発センター 取締役・研究開発部長 井形弘 氏

講演 3：「“日本発”モビリティ向けデジタルラジオ放送局

『Amanek チャンネル』創設」

（株）アマネク・テレマティクスデザイン 代表 今井武 氏

④ 平成28年度 幹事会

日 時：平成28年2月18日（木）10：30～11：30
場 所：九州総合通信局 10階 第2会議室
内 容：・平成27年度 事業報告、決算報告
・平成28年度 事業計画（案）、予算（案）
・平成28年度 役員（案）、幹事（案）など

⑤ 第59回 定期総会・講演会

日 時：平成28年3月8日（火）15：00～18：00
場 所：KKRホテル熊本
内 容：・平成27年度 事業報告
・平成28年度 事業計画など
講 演：「健康分野から見た情報通信の望むべき姿（仮称）」
国立保健医療科学院 健康危機管理研究部 部長 金谷泰宏 氏

(B) 九州受信環境クリーン協議会 事務局

① 平成27年度 委員会・表彰式

日 時：平成27年5月20日（水）14：30～18：00
場 所：KKRホテル熊本
内 容：平成26年度事業報告、平成27年度予算など
記念講演会：「最新の放送政策等の動向について」
総務省情報流通行政局放送政策課長補佐 西潟暢央氏

② 平成27年度 幹事会（第2回）

日 時：平成28年3月23日（水）15：30～17：00
場 所：九州総合通信局
内 容：・平成28年度委員会（総会）議案について
・平成28年度クリーン協議会功績表彰被表彰者の選考

4 共益事業

(1) 平成27年度 通常総会記念講演会

日 時：平成27年5月25日（月）15：00～17：00
場 所：市民会館崇城大学ホール（熊本市市民会館）（熊本市中心区桜町1-3）
主 催：（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）
参加人数：93名
記念講演：「世界最先端のワイヤレス立国の実現・維持に向けて」
総務省 総合通信基盤局 電波部長 富永昌彦氏

(2) 第1回九州地域情報化研究部会に伴う講演会

日 時：平成27年9月1日（火）14：00～15：00
場 所：熊本国際交流会館 第三会議室（熊本市中心区花畑町4-18）
主 催：（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）
参加人数：37名
記念講演：「データを活用した、九州の次世代農業経営」
テラスマイル（株）代表取締役 CEO&Founder
農業×経営×ICT プロデューサー 生駒 祐一 氏

(3) 第2回九州地域情報化研究部会に伴う講演会

日 時：平成28年1月28日（木）13：30～14：45
場 所：熊本市市民会館（熊本市中心区桜町1番3号）
主 催：（一社）九州テレコム振興センター（K I A I）
参加人数：22名
記念講演：「IoT時代のセキュリティを考える」
KDDI研究所 ネットワークセキュリティグループ 溝口誠一郎 氏

(4) 会員向け Web マガジン「Key-Eye」の発行

号 数	発行年月	掲載記事	執 筆 者
第9号	平成27年 5月	Key-Eye ある トピックス	<ul style="list-style-type: none"> 「ポケットカルテ」及び地域共通診察券「すこやか安心カード」 特定非営利活動法人日本サステナブル・コミュニティ・センター顧問、独立行政法人国立病院機構京都医療センター医療情報部長 北岡 有喜 氏
		Key-Eye ある 人	<ul style="list-style-type: none"> 斎藤 参郎 氏〔博士(工学)〕 [福岡大学都市空間情報行動研究所 所長 福岡大学経済学部 教授] 七條 麻衣子 氏 公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所 共同研究員 大分県立芸術文化短期大学 非常勤講師
		Key-Eye ある まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 唐津ブランド戦略支援型、防災・減災システム 開発に向けた取り組みについて (株) コアラ 企画営業部グループリーダー 吉弘周作 氏
		Key-Eye ある ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> 『地域をつなぎ、心をむすぶ』ケーブルテレビを目指して 宮崎ケーブルテレビ株式会社 (代表取締役社長 井上 敬雄 氏)
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	
第10号	平成27年 8月	Key-Eye ある トピックス	<ul style="list-style-type: none"> 「山の木と工務店を活かすための WEB マーケティング戦略」 東白川村総務課 課長補佐 桂川 憲生 氏
		Key-Eye ある 人	<ul style="list-style-type: none"> 九州工業大学大学院生命体工学研究科 人間知能システム工学専攻 准教授 吉田 香 氏 アイ・ティー・エス・ジャパン(株) 取締役 未来創造室 菊地 俊延 氏
		Key-Eye ある まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 「人・コト・金」が地域に創りだす新しい仕組み～LOCAL GOOD FUKUOKA～ 特定非営利活動法人AIP 事務局長 村上 純志 氏
		Key-Eye ある ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> 「これからは不可欠」な在宅就労を実現するために 熊本ソフトウェア(株) 執行役員 身体障害者ソフトウェア開発訓練センター 副センター長 船津丸 保彦 氏
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	

号 数	発行年月	掲載記事	執 筆 者
第11号	平成27年 11月	Key-Eye ある トピックス	<ul style="list-style-type: none"> 「オープンデータでつなぐ青森県の観光クラウドモデル」総務省「地域情報化大賞」特別賞受賞 特定非営利活動法人 地域情報化モデル研究会代表理事 総務省地域情報化アドバイザー 米田 剛 氏
		Key-Eye ある 人	<ul style="list-style-type: none"> 長崎大学大学院工学研究科 教授〔工学博士〕 山本 郁夫 氏 九州IT&ITS 利活用推進協議会 事務局長 フィールド・フロー株式会社 代表取締役 コワーキング・スペース秘密基地 エバンジェリスト 渋谷 健 氏
		Key-Eye ある まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 宮崎県日南市マーケティング専門官 田鹿 倫基 氏
		Key-Eye ある ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> 佐賀シティビジョン（株） 代表取締役社 吉田 稔 氏
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	
第12号	平成28年 2月	Key-Eye ある トピックス	<ul style="list-style-type: none"> 「行政機関によるデータを活用した社会課題の抑制」～千葉市国民健康保険事業における活用例～ 千葉市総務局 次長（CIO補佐監） 三木 浩平 氏
		Key-Eye ある 人	<ul style="list-style-type: none"> 大分大学 工学部知能情報システム工学科 教授〔博士（工学）〕 西野 浩明 氏 熊本日日新聞社 NIE専門委員 越地 真一郎 氏 氏
		Key-Eye ある まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> 特定非営利活動法人 鹿児島インフार्メーション 事務局長 今井 誠 氏
		Key-Eye ある ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> チクシ電気株式会社 業務管理部 古澤 文明 氏
		その他掲載記事：活動報告、ICTデータ、編集後記	

(5)「情報ランナー」の発行

No.	発行日	内 容
1	5月 8日	「平成 27 年度 通常総会記念講演会」開催のご案内
2	5月 12日	「非常通信セミナー」開催のご案内
3	5月 22日	「電波利活用セミナー 2015 in九州」開催のご案内
4	6月 4日	「放送コンテンツセミナー」開催のご案内
5	6月 4日	「海難防止講演会」開催のご案内
6	7月 15日	「データ分析基礎研修セミナー」開催のご案内
7	8月 3日	「九州 ICT ビジネスプラン発表会」参加者募集のご案内
8	10月 2日	九州 ICT イノベーションセミナー2015 開催ご案内 ～「I-Challenge!公募説明」&「SCOPE 研究成果発表」～
9	10月 7日	「九州 ICT シンポジウム 2015」ご案内 ～「人・モノ・コトと知性」を繋ぎ、新たな価値を創出する「IoT」～
10	10月 30日	平成 27 年度 地域情報化セミナー in KUMAMOTO 開催のご案内
11	11月 2日	「電波の安全性に関する説明会」開催のご案内
12	11月 6日	九州情報政策連携ジョイントシンポジウム in くまもと 2015 開催のご案内
13	11月 12日	平成 27 年度 九州電波協力会主催講演会 ご案内
14	12月 22日	放送コンテンツセミナー2016 開催のご案内
15	12月 25日	「平成 27 年度 情報発信基礎力向上研修」のご案内 ～ネット社会の今だからこそ求められる『読む』『書く』『話す』を中心とした「情報発信術」を身に付ける研修事業の開催～

5 各種会議等参加状況

期 日	会 議 名 等	開催地
6/1	‘電波の日’ 記念式典	熊本市
6/19	ふるさとテレワーク推進のための地域実証事業（総務省ヒアリング）	東京
6/25	行政システム九州研究会（講師）	熊本市
6/30	宮崎オープンデータ利活用検討委員会	宮崎市
7/28	WeLoveKyushu! C&C ユーザーフォーラム&NEC ソリューションフェア九州 2015（講師）	福岡市
8/5	熊本無人機講演会（ドローンの未来）	熊本市
10/1・2	自治体クラウド・情報連携の推進のための研修講座	熊本市
11/19	九州 ICT ビジネスプラン発表会	熊本市
11/27	第 4 回九州情報政策連携フォーラム	熊本市
12/25	CIGRE SCD2 国内分科会定例会議（講演）	福岡市
1/25	機械、電子及び情報関連団体連携推進フォーラム	熊本市
2/2	テレワークセンター鳥栖視察	佐賀市

6 会員動向

平成28年4月1日 時点

会員数	28年度初 総会員数	28年度初 (A)+(B)+(C)	27年度初 (A)	27年度中 入会 (B)	27年度末 退会 (C)
正会員	184	169	172	0	△3
賛助会員		15	15	0	0

会員口数	28年度初 (a) + (b) + (c) + (d)	27年度初 (a)	27年度中 入会 (b)	27年度末 退会 (c)	27年度中 変更 (d)
	1,234	1,265	0	△11	△20

※ 年度途中申込みの退会・口数減は年度末での処理となります。

7 事業報告の付属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項はないので、付属明細書は作成しておりません。

(第2号議案)

平成27年度 決算報告

1. 平成27年度 損益計算書(正味財産増減計算書)

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	27年度	26年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 会費収入	12,570,000	12,990,000	-420,000
② 事業収入			
・人材育成収入	0	1,448,000	-1,448,000
・収益事業収入	20,240,638	13,397,480	6,843,158
・広告収入	0	0	0
③ 協賛金収入	570,000	815,000	-245,000
④ 雑収入			
・受取利息	6,163	6,249	-86
・雑収入	262,000	245,100	16,900
経常収益計	33,648,801	28,901,829	4,746,972
(2) 経常費用			
① 事業費支出			
・会議費	323,924	444,518	-120,594
・旅費交通費	294,646	237,928	56,718
・講演会費	457,193	917,439	-460,246
・謝金	356,698	288,158	68,540
・調査研究費	0	610,381	-610,381
・収益事業費	11,419,647	10,553,685	865,962
・人材育成経費	0	782,039	-782,039
事業費計	12,852,108	13,834,148	-982,040
② 管理費支出			
・役員報酬	7,800,000	7,800,000	0
・給料手当	4,975,080	5,216,600	-241,520
・福利厚生費	1,899,498	1,614,793	284,705
・会議費	28,480	132,590	-104,110
・旅費交通費	260,992	235,010	25,982
・通信運輸費	931,811	981,522	-49,711
・消耗品費	143,078	212,474	-69,396
・貸借費	2,149,877	2,154,443	-4,566
・光熱水道・共益費	683,495	697,800	-14,305
・租税公課	803,250	687,700	115,550
・雑費	466,018	760,695	-294,677
管理費計	20,141,579	20,493,627	-352,048
経常費用計	32,993,687	34,327,775	-1,334,088
当期経常増減額	655,114	-5,425,946	6,081,060

科 目	27 年 度	26 年 度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益	0	0	0
② 退職給与引当預金取り崩し収入	0	0	0
経常収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定除却損	0	0	0
② 退職給付引当資産取得支出	0	0	0
経常費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	655,114	-5,425,946	6,081,060
一般正味財産期首残高	32,495,259	37,921,205	-5,425,946
一般正味財産期末残高	33,150,373	32,495,259	655,114
II 指定正味財産増減の部			
① 固定資産受贈益			
・土地受贈益	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	33,150,373	32,495,259	655,114

2. 平成27年度 損益計算書（正味財産増減計算書）事業別区分内訳表

（平成27年4月1日 から 平成28年3月31日 まで）

（単位：円）

科目	実施事業等会計			その他事業会計	法人会計	合計
	継1 地域情報化 普及啓発	継2 人材育成	小計			
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 会費収入	0	0	0	0	12,570,000	12,570,000
② 収益事業収入	0	0	0	20,240,638	0	20,240,638
③ 協賛金収入	0	0	0	570,000	0	570,000
⑤ 雑収入	0	0	0	0	0	0
・受取利息	0	0	0	0	6,163	6,163
・雑収入	0	0	0	0	262,000	262,000
経常収入計	0	0	0	20,810,638	12,838,163	33,648,801
(2) 経常費用						
① 事業支出						
・会議費	0	0	0	0	323,924	323,924
・旅費交通費	0	0	0	294,646	0	294,646
・講演会費	131,454	62,505	193,959	263,234	0	457,193
・調査研究費	0	0	0	0	0	0
・収益事業費	0	0	0	11,419,647	0	11,419,647
・人材育成経費	0	0	0	0	0	0
・謝金	0	0	0	356,698	0	356,698
事業費計	131,454	62,505	193,959	12,334,225	323,924	12,852,108
② 管理費支出						
・役員報酬	1,778,400	1,185,600	2,964,000	4,446,000	390,000	7,800,000
・給料手当	1,134,318	756,212	1,890,530	2,835,796	248,754	4,975,080
・福利厚生費	433,086	288,724	721,810	1,082,714	94,974	1,899,498
・会議費	0	0	0	0	28,480	28,480
・旅費交通費	0	0	0	0	260,992	260,992
・通信運搬費	75,244	30,983	106,226	778,994	46,591	931,811
・消耗品費	11,554	4,757	16,311	119,613	7,154	143,078
・賃貸費	173,603	71,483	245,086	1,797,297	107,494	2,149,877
・光熱水費・共益費	55,192	22,726	77,918	571,402	34,175	683,495
・租税公課	0	0	0	0	803,250	803,250
・雑費	37,631	15,495	53,126	389,591	23,301	466,018
管理費計	3,699,027	2,375,981	6,075,008	12,021,407	2,045,164	20,141,579
経常費用計	3,830,481	2,438,486	6,268,967	24,355,632	2,369,088	32,993,687
当期経常増減額	-3,830,481	-2,438,486	-6,268,967	-3,544,994	10,469,075	655,114
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
・敷金戻り収入	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外経費						
・敷金支出	0	0	0	0	0	0
・固定除却損	0	0	0	0	0	0
・退職給与引当資産取得支出	0	0	0	0	0	0
・雑支出	0	0	0	0	0	0
経常外経費計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期正味財産増減額	-3,830,481	-2,438,486	-6,268,967	-3,544,994	10,469,075	655,114
一般正味財産期首残高						32,495,259
一般正味財産期末残高						33,150,373
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額						0
指定正味財産期首残高						0
指定正味財産期末残高						0
III 正味財産期末残高						33,150,373

3. 収支計算書

(平成27年4月1日 から 平成28年3月31日 まで)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
① 会費収入	12,500,000	12,570,000	-70,000
② 収益事業収入	24,400,000	20,240,638	4,159,362
③ 協賛金収入	600,000	570,000	30,000
④ 雑収入			0
・受取利息	6,000	6,163	-163
・雑収入	200,000	262,000	-62,000
事業活動収入計(A)	37,706,000	33,648,801	4,057,199
2. 事業活動支出			
① 管理費支出			
・役員報酬	7,800,000	7,800,000	0
・給料手当	5,000,000	4,975,080	24,920
・福利厚生費	1,600,000	1,899,498	-299,498
・会議費	350,000	28,480	321,520
・旅費交通費	700,000	260,992	439,008
・通信運輸費	900,000	931,811	-31,811
・消耗品費	200,000	143,078	56,922
・貸借費	2,200,000	2,149,877	50,123
・光熱水道・共益費	700,000	683,495	16,505
・租税公課	400,000	803,250	-403,250
・雑費	400,000	466,018	-66,018
② 事業費支出			
・会議費	300,000	323,924	-23,924
・旅費交通費	600,000	294,646	305,354
・講演会費	870,000	457,193	412,807
・調査研究費	150,000	0	150,000
・収益事業費	19,500,000	11,419,647	8,080,353
・謝金	350,000	356,698	-6,698
・人材育成経費	300,000	0	300,000
事業活動支出計(B)	42,320,000	32,993,687	9,326,313
事業活動収支差額(A) - (B) = (C)	-4,614,000	655,114	-5,269,114

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減
Ⅱ 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
①特定資産取崩収入			
・事業推進安定基金取崩収入	0	0	0
・固定資産充当額取崩収入			
②敷金・保証金戻り収入			
・敷金戻り収入	0	0	0
投資活動収入(D)	0	0	0
2. 投資活動支出			
①特定資産取得支出			
・事業推進安定基金支出	0	4,301	-4,301
②固定資産取得支出			
・固定資産充当額支出	0	0	0
・貸し倒れ引当金		0	0
・固定資産除却損	0	0	0
投資活動支出(E)	0	4,301	-4,301
投資活動収支差額(D) - (E) = (F)	0	-4,301	4,301
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
①借入金収入			
・短期借入金収入	0	0	0
財務活動収入計(G)	0	0	0
2. 財務活動支出			
・雑支出			0
財務活動支出計(H)	0	0	0
財務活動収支差額(G) - (H) = (I)	0	0	0
Ⅳ 予備費支出			
・予備費(J)	0	0	0
予備費支出計(K)	0	0	0
当期収支差額(C) + (F) + (I) + (K)	-4,614,000	650,813	-5,264,813
前期繰越収支差額(L)	12,230,882	12,230,882	0
次期繰越収支差額 ((L)+(A)+(D)+(G)) - ((B)+(E)+(H)+(J))	7,616,882	12,881,695	-5,264,813

4. 貸借対照表

(平成28年3月31日)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金・その他金券	9,582,872	5,598,875	3,983,997
未収金	3,708,860	6,319,420	-2,610,560
前払金	542,867	1,520,400	-977,533
長期前払費用			0
立替金	0	0	0
流動資産合計	13,834,599	13,438,695	395,904
2 固定資産			
(1)特定資産			
退職給付引当預金	0	0	0
事業推進安定化基金	20,268,678	20,264,377	4,301
特定資産合計	20,268,678	20,264,377	4,301
(2)その他固定資産			
什器備品	1	1	0
電話加入権	182,300	182,300	0
敷金	551,760	551,760	0
その他固定資産合計	734,061	734,061	0
固定資産合計	21,002,739	20,998,438	4,301
資産合計	34,837,338	34,437,133	400,205
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,538,106	1,840,980	-302,874
仮受金	0	0	0
預り金	148,859	100,894	47,965
流動負債合計	1,686,965	1,941,874	-254,909
2 固定負債			
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,686,965	1,941,874	-254,909
III 正味財産の部			
事業推進安定化基金積立金	20,268,678	20,264,377	4,301
固定資産充当額	0		0
次期繰越金	12,881,695	12,230,882	650,813
正味財産合計	33,150,373	32,495,259	655,114
負債及び正味財産合計	34,837,338	34,437,133	400,205

5. 貸借対照表 事業別内訳表

(平成28年3月31日)

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	合計
I 資産の部				
1 流動資産				
現金・預金・その他金券	2,095,406	6,976,536	510,930	9,582,872
未収金	0	3,568,860	140,000	3,708,860
前払金	0	326,607	216,260	542,867
立替金	0	0	0	0
流動資産合計	2,095,406	10,872,003	867,190	13,834,599
2 固定資産				
(1)特定資産				
退職給付引当預金	0	0	0	0
事業推進安定化基金	19,624,427	640,014	4,237	20,268,678
特定資産合計	19,624,427	640,014	4,237	20,268,678
(2)その他固定資産				
什器備品	0	0	1	1
電話加入権	43,296	129,889	9,115	182,300
敷金	157,252	366,920	27,588	551,760
その他固定資産合計	200,548	496,809	36,704	734,061
固定資産合計	19,824,975	1,136,823	40,941	21,002,739
資産合計	21,920,381	12,008,826	908,131	34,837,338
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	0	1,538,106	0	1,538,106
仮受金	0	0	0	0
預り金	42,425	98,991	7,443	148,859
流動負債合計	42,425	1,637,097	7,443	1,686,965
2 固定負債				
退職給付引当金	0	0	0	0
固定負債合計	0	0	0	0
負債合計	42,425	1,637,097	7,443	1,686,965
III 正味財産の部				
事業推進安定化基金積立金	19,624,427	639,950	4,237	20,268,614
固定資産充当額	0	0	0	0
次期繰越金	2,253,529	9,731,779	896,451	12,881,759
正味財産合計	21,877,956	10,371,729	900,688	33,150,373
負債及び正味財産合計	21,920,381	12,008,826	908,131	34,837,338

6. 財 産 目 録

(平成28年3月31日 現在)

(単位：円)

科 目	金 額	金 額	金 額
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金(金庫保有高)	3,064	9,582,872	
預金	9,545,049		
普通預金(福岡銀行熊本営業部)	(3,842,203)		
普通預金(肥後銀行本店営業部)	(5,670,266)		
普通預金(郵便局振替口座)	(32,580)		
その他金券	34,759		
未 収 金		3,708,860	
前 払 金		542,867	
立 替 金		0	
仮 払 金		0	
流動資産合計			13,834,599
2 固定資産			
(1)特定資産			
退職給付引当預金		0	
事業推進安定化基金		20,268,678	
特定資産合計			20,268,678
(2)その他固定資産			
什器備品		1	
電話加入権 電話2本分		182,300	
長期前払費用			
敷 金		551,760	
その他固定資産合計			734,061
資産合計			34,837,338
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金		148,859	
未払金		1,538,106	
仮受金		0	
流動負債合計			1,686,965
III 固定負債			
退職給付引当金		0	
固定負債合計			0
負債合計			1,686,965
正味財産			33,150,373

7. 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の原価償却について

什器備品・・・直接法による減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準について

退職給付引当金・・・年度末の本給与月額に勤続年数を乗じるものとする。

(3) 資金の範囲について

資金の範囲は、現金預金、未収金・未払金、前払金・前受金、未収会費・前受会費、前払費用・前受収益及び立替金・預り金を含めることにしている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載のとおりである。

(4) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理は税込み方式によっている。

2. 次期繰越収支差額

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金・その他金券	5,598,875	9,582,872
未収金	6,319,420	3,708,860
前払金	1,520,400	542,867
長期前払費用	0	0
立替金	0	0
その他固定資産	734,061	734,061
計	14,172,756	14,568,660
未払金	1,840,980	1,538,106
預かり金	100,894	148,859
固定資産充当額	0	0
計	1,941,874	1,686,965
次期繰越収支差額	12,230,882	12,881,695

3. 特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
事業推進安定化基金	20,264,377	4,301	0	20,268,678
合計	20,264,377	4,301	0	20,268,678

4. 固定資産の取得価格及び当期末残高

(単位：円)

品目	購入年月	取得原価	前期末残高	当期償却額	除却額	当期末残高
ビジネスホン	H09.03	342,938	1	0	0	1
合計		342,938	1	0	0	1

8. 附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細は「財務諸表に対する注記3.」に記載している。

(第3号議案)

平成27年度 公益目的支出計画実施報告

【別紙2:公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【平成27 年度(2015/4/1 から 2016/3/31 までの概要)】

1. 公益目的財産額	43,777,533円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額 ((1)+(2)-(3))	18,777,886円
(1)前事業年度末日の公益目的収支差額	12,508,598円
(2)当該事業年度の公益目的支出の額	6,268,967円
(3)当該事業年度の実施事業収入の額	0円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	24,999,647円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 注	
計画上の支出額(6,238,000円)との相違は30,967円であり、実施計画自体には何ら影響ないとする。	

注:詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	(1)計画上の完了見込み	
	(2)(1)より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	43,777,533円	43,777,533円	43,777,533円	43,777,533円	43,777,533円
公益目的収支差額	12,476,000円	12,508,598円	18,714,000円	18,777,886円	24,952,000円
公益目的支出の額	6,238,000円	6,267,512円	6,238,000円	6,268,967円	6,238,000円
実施事業収入の額	0円	0円	0円	0円	0円
公益目的財産残額	31,301,533円	31,268,935円	25,063,533円	24,999,647円	18,825,533円

注:前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

(2)[公益目的支出計画実施報告書]

(事業単位ごとに作成してください。)

【実施事業(継続事業)の状況等】

事業番号	事業の内容
継 ¹	地域情報化普及啓発事業

(1)計画記載事項

事業の概要	
地域における様々なICT活用事例の紹介、並びに最新のICT分野の技術動向等を、九州内の産学官関係機関、及び一般住民に対して幅広く紹介し、これからの九州全体における地域情報化を一層推進していくための普及啓発事業として実施するもの。	
(1)当該事業に係る公益目的支出の見込額	3,812,000円
(2)当該事業に係る実施事業収入の見込額	0円

(2)当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
<p>(1)平成27年度九州ICTシンポジウム2015 地域では視聴の機会が少ないICT分野の最新の研究開発、技術動向等を幅広く紹介していくシンポジウムを開催。平成27年度は「IoT」をメインテーマとして実施した。開催概要は下記の通り。</p> <p>日時:平成27年11月9日(月)13:30~16:30 場所:TKPガーデンシティ天神 主催:総務省九州総合通信局、(一社)九州テレコム振興センター(KIAD) 後援:一般社団法人九州経済連合会、一般社団法人電子情報通信学会九州支部</p> <p>内容</p> <p>【基調講演】「新たな情報通信技術戦略とIoT」 総務省 情報通信国際戦略局 通信規格課 企画官 山口 修治 氏</p> <p>【講演】「コマツにおけるICT活用事例」~KOMTRAX、AHS、ICT建機、スマートコンストラクション~ コマツ CTO室 技術イノベーション企画部 主幹 高野 史好 氏</p> <p>【パネルディスカッション】「IoTがもたらす将来展望について」</p> <p>・コーディネーター 国立大学法人 九州工業大学 理事 副学長 尾家 祐二 氏</p> <p>・パネラー 総務省 情報通信国際戦略局 通信規格課 企画官 山口 修治 氏 コマツ CTO室 技術イノベーション企画部 主幹 高野 史好 氏 株式会社NTTアド九州支店 担当課長 藤田 知子 氏</p>	
<p>(2)平成27年度地域情報化セミナーinKUMAMOTO 国(総務省、経済産業省、農林水産省)と本センターとで、九州内外の自治体、企業等で進められている様々な情報化関連事業を具体的にわかりやすく紹介していくセミナーを開催。開催概要は下記の通り。</p> <p>日時:平成27年11月27日(金)14:00~17:00 場所:熊本合同地方庁舎A棟1階 主催:総務省九州総合通信局、農林水産省九州農政局、経済産業省九州経済産業局、(一社)九州テレコム振興センター(KIAD)</p> <p>内容</p> <p>【講演1】「スマート農業の推進に向けた取組み」 農林水産省 大臣官房政策課 技術政策室 課長補佐 中谷 康則 氏</p> <p>【講演2】「民間事業者と協力したICT街づくりの取組み」 唐津市 企画部 企画政策課 係長 牛草 和人 氏</p> <p>【講演3】「オープンデータが地域を変える」 株式会社ローカルメディアラボ 代表取締役 牛島 清豪 氏</p> <p>【講演4】「“楽しく、かつよく、稼げる農業”を！~佐賀大学、佐賀県、(株)オプティム IT農業における三者連携協定について~」 佐賀大学 農学部 学部長 渡邊 啓一 氏</p>	

(1)当該事業に係る公益目的支出の額	3,830,481円
(2)当該事業に係る実施事業収入の額	0円
(3)((1)-(2))の額	3,830,481円
(4)当該事業に係る損益計算書の費用の額	3,830,481円
(5)当該事業に係る損益計算書の収益の額	0円
(1)及び(2)に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 注	
計画との差額は、18,481円であり、実施計画上の影響はない。	

注:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(2)【公益目的支出計画実施報告書】

【実施事業(継続事業)の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号	事業の内容
継 ¹	地域情報化普及啓発事業

【実施事業収入の額の算定について】

(1)「損益計算書の収益の額」に対応した(2)「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の収益の額	(2)実施事業収入の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注
	0円	0円	
計	0円	0円	

注:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

(1)「損益計算書の費用の額」に対応した(2)「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の費用の額	(2)公益目的支出の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注
	3,830,481円	3,830,481円	
計	3,830,481円	3,830,481円	

注:(1)と(2)が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を(1)及び(2)欄に記載してもかまいません。

(2) [公益目的支出計画実施報告書]

【実施事業(継続事業)の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号	事業の内容
継 ²	人材育成事業

(1) 計画記載事項

事業の概要	
九州の地域情報化推進を幅広く支援していくため、具体的な推進の担い手となる人材の育成に関する研修事業を実施していくもの。	
(1) 当該事業に係る公益目的支出の見込額	2,426,000円
(2) 当該事業に係る実施事業収入の見込額	0円

(2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
情報発信基礎力向上研修	
<p>「書く、話す」を中心とした情報発信における表現上の基礎力、色々な場面で応用がきく“情報発信術”を身につけ、相手に確実に「伝える」ための情報発信のワザを、実際の新聞記事等を素材に、座学スタイルだけでなく、全員参加型のワークショップ形式を取り入れた内容で実施。実施概要は下記の通り。</p> <p>日時:平成28年2月5日(金)13:30~17:00 場所:市民会館崇城大学ホール(熊本市市民会館)第7会議室</p> <p>内容</p> <p>【伝えたいことは何か】【相手にきちんと伝わる術とは】【独自性と具体性の違いとは】【発想トレーニング】といったようなメニューに従い、ワークショップ形式での研修を実施。 講師:熊本日日新聞社 編集局 NIE専門委員 熊本大学客員教授、熊本学園大学招聘教授 越地 真一郎 氏</p>	
(1) 当該事業に係る公益目的支出の額	2,438,486円
(2) 当該事業に係る実施事業収入の額	0円
(3) ((1)-(2))の額	2,438,486円
(4) 当該事業に係る損益計算書の費用の額	2,438,486円
(5) 当該事業に係る損益計算書の収益の額	0円
(1)及び(2)に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 注	
計画との差額は、12,486円であり、実施計画上の影響はない。	

注:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(2)〔公益目的支出計画実施報告書〕

(事業単位ごとに作成してください。)

【実施事業(継続事業)の状況等】

事業番号	事業の内容
継2	人材育成事業

【実施事業収入の額の算定について】

(1)「損益計算書の収益の額」に対応した(2)「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の 収益の額	(2)実施事業収入 の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注	
	0円	0円		
計	0円	0円		

注:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

(1)「損益計算書の費用の額」に対応した(2)「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	(1)損益計算書の 費用の額	(2)公益目的支出 の額	(2)の額の算定に当たっての考え方 注	
	2,438,486円	2,438,486円		
計	2,438,486円	2,438,486円		

注:(1)と(2)が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を(1)及び(2)欄に記載してもかまいません。

平成27年度 監査報告

2016年4月20日

監査報告書

一般社団法人 九州テレコム振興センター
会長 村山 伸樹

監事 足立 國功



監事 最上 剛



私たち監事は、2015年4月1日から2016年3月31日までの事業年度における「一般社団法人 九州テレコム振興センター」の業務の執行を監査いたしました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会に出席し、理事よりその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めるとともに、決算関連書類等も閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について監査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書について監査いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

(3) 公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は法令又は定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

平成28年度 事業計画 (案)

(当面の事業運営方針)

- (1) 経営改善(収支改善)策の推進
- (2) KIAIの強みを生かしたICT推進事業活動
- (3) 会員との連携事業促進、並びに会員サービスの充実

平成27年度は、短期的経営改善方策の初年度あり、(1)を最優先としたものです。

平成28年度は、(1)は勿論のこと、(2)、(3)についても、可能な範囲で力を配分することとします。

1 公益事業

(1) 公益目的支出計画事業

計画事業として申請した3事業を継続して実施します。

- ①地域情報化セミナー
- ②九州ICT広域連携シンポジウム
- ③情報発信基礎力向上研修

(2) その他自主事業

- ①(仮称)ICT政策セミナー

「地方創生」、「一億総活躍社会の実現」等とも関連して、国における最新のICT関連政策の動向、予算等を紹介するセミナー事業を適宜計画していく予定です。

- ②その他

情報通信月間事業等、総務省、関係団体等との共同事業についても、費用対効果等を含め、適宜実施を検討していきます。

2 収益事業

(1) コンサルティング事業

会員と連携しながらコンサルティング事業の更なる拡充に努めていきます。

(2) 防災GIS導入の拡充

様々な自主事業とも絡めながら防災GIS導入拡充に努めていきます。

(3) 人材育成研修事業

平成27年度に引き続き、データ分析に関する多様なニーズに対応し、各組織内での研修への採択・拡大に向けた取り組みを進めていきます。

(4) 事務局受託事業

平成27年度に引き続き、情報通信関係団体の事務局事業を受託します。

3 共益事業

会員向け Web マガジン「Key-Eye」の発行、情報ランナーの発行、総会時の講演の他、平成27年度から発足の、「九州地域情報化研究部会」の開催継続など今後も活動の強化を図ります。

(第6議案)

平成28年度 予算 (案)

平成28年度 正味財産増減予算書

(平成28年4月1日 から 平成29年3月31日 まで)

(単位：円)

科 目	H28年度予算(A)	H27年度予算(B)	増 減(A-B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 会費収入	12,100,000	12,500,000	-400,000
② 収益事業収入	36,070,000	24,400,000	11,670,000
③ 協賛金収入	600,000	600,000	0
④ 雑収入			
・受取利息	5,000	6,000	-1,000
・雑収入	300,000	200,000	100,000
経常収益計	49,075,000	37,706,000	11,369,000
(2) 経常費用			
① 事業費支出			
・会議費	750,000	300,000	450,000
・旅費交通費	500,000	600,000	-100,000
・講演会等費	900,000	1,170,000	-270,000
・調査研究費	0	150,000	-150,000
・収益事業費	20,350,000	19,500,000	850,000
・謝金	350,000	350,000	0
事業費計	22,850,000	22,070,000	780,000
② 管理費支出			
・役員報酬	7,400,000	7,800,000	-400,000
・給料手当	12,000,000	5,000,000	7,000,000
・福利厚生費	4,560,000	1,600,000	2,960,000
・会議費	65,000	350,000	-285,000
・旅費交通費	250,000	700,000	-450,000
・通信運輸費	850,000	900,000	-50,000
・什器備品費	0	0	0
・消耗品費	100,000	200,000	-100,000
・貸借費	2,200,000	2,200,000	0
・光熱水道・共益費	750,000	700,000	50,000
・租税公課	1,350,000	400,000	950,000
・雑費	200,000	400,000	-200,000
・要員費	0	0	0
管理費計	29,725,000	20,250,000	9,475,000
経常費用計	52,575,000	42,320,000	10,255,000
当期経常増減額	-3,500,000	-4,614,000	1,114,000

科 目	H28年度予算(A)	H27年度予算(B)	増 減(A-B)
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-3,500,000	-4,614,000	1,114,000
一般正味財産期首残高	注) 33,150,373	32,784,380	365,993
一般正味財産期末残高	29,650,373	28,170,380	1,479,993
II 指定正味財産増減の部			
① 固定資産受贈益			
・土地受贈益	0	0	0
当期指定正味財産増減額			0
指定正味財産期首残高	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	29,650,373	28,170,380	1,479,993

注) 平成27年度決算額

平成28年度 正味財産増減予算書(事業別区分内訳表)

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位:円)

科目	実施事業等会計			その他事業会計	法人会計	合計
	継1 地域情報化 普及啓発	継2 人材育成	小計			
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 会費収入	0	0	0	0	12,100,000	12,100,000
② 事業受託収入	0	0	0	36,070,000	0	36,070,000
③ 協賛金収入	0	0	0	600,000	0	600,000
⑤ 雑収入	0	0	0	0	305,000	305,000
・受取利息	0	0	0	0	5,000	
・雑収入	0	0	0	0	300,000	
経常収入計	0	0	0	36,670,000	12,405,000	49,075,000
(2) 経常費用						
① 事業支出						
・会議費	0	0	0	0	750,000	750,000
・旅費交通費	50,000	50,000	100,000	400,000	0	500,000
・講演会費	250,000	100,000	350,000	350,000	200,000	900,000
・調査研究費	0	0	0	0	0	0
・収益事業費	0	0	0	20,350,000	0	20,350,000
・謝金	0	0	0	350,000	0	350,000
事業費計	300,000	150,000	450,000	21,450,000	950,000	22,850,000
② 管理費支出						
・役員報酬	1,521,700	994,500	2,516,200	4,513,800	370,000	7,400,000
・給料手当	1,038,700	682,500	1,721,200	10,028,800	250,000	12,000,000
・福利厚生費	762,300	491,500	1,253,800	3,123,200	183,000	4,560,000
・会議費	0	0	0	0	65,000	65,000
・旅費交通費	0	0	0	0	250,000	250,000
・通信運搬費	40,375	24,225	64,600	742,900	42,500	850,000
・消耗品費	4,300	2,500	6,800	88,200	5,000	100,000
・賃貸費	99,500	53,700	153,200	1,936,800	110,000	2,200,000
・光熱水費・共益費	35,625	21,375	57,000	655,500	37,500	750,000
・租税公課	0	0	0	0	1,350,000	1,350,000
・雑費	9,500	5,700	15,200	174,800	10,000	200,000
管理費計	3,512,000	2,276,000	5,788,000	21,264,000	2,673,000	29,725,000
経常費用計	3,812,000	2,426,000	6,238,000	42,714,000	3,623,000	52,575,000
当期経常増減額	-3,812,000	-2,426,000	-6,238,000	-6,044,000	8,782,000	-3,500,000
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外経費						
・雑支出	0	0	0	0	0	0
経常外経費計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期正味財産増減額	-3,812,000	-2,426,000	-6,238,000	-6,044,000	8,782,000	-3,500,000
一般正味財産期首残高						33,150,373
一般正味財産期末残高						29,650,373
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額						0
指定正味財産期首残高						0
指定正味財産期末残高						0
III 正味財産期末残高						29,650,373

(第7号議案)

平成28年度 役員人事 (案)

1. 理事 (敬称略)

氏名五十音順

所 属	氏 名	備 考
国立大学法人九州工業大学大学院 電気電子工学研究系 教授	いけなが たけし 池永 全志	新 任
九州電力(株) 執行役員 情報通信本部長	いわさき かすと 岩崎 和人	再 任
西日本電信電話(株) 九州事業本部 ビジネス営業部長	さかい のぶゆき 坂井 宣之	新 任
西日本鉄道(株) 取締役執行役員 鉄道事業本部長	しょうざき ひであき 庄崎 秀昭	再 任
(株)九州情報通信連携機構 代表取締役	ひろおか じゅんじ 広岡 淳二	再 任
(株)熊本日日新聞社 取締役	まつした じゅんいちろう 松下 純一郎	再 任
国立大学法人熊本大学大学院先端科学研究部 教授	まつしま あきら 松島 章	再 任
国立大学法人熊本大学 名誉教授	むらやま のぶき 村山 伸樹	再 任

2. 監事 (敬称略)

氏名五十音順

所 属	氏 名	備 考
熊本ソフトウェア(株) 代表取締役社長	あだち くにのり 足立 國功	再 任
(株)肥後銀行 取締役常務執行役員	かさばら よしひさ 笠原 慶久	新 任

(第8号議案)

経営諮問委員人事（案）

1. 経営諮問委員一覧（敬称略）

氏名五十音順

所 属	氏 名	就 任
(株)熊本放送 常務取締役 技術担当	うえの 上野 <small>じゅん</small> 淳	平成26年度通常総会
(一財)移動無線センター 九州センター長	なかた 中田 <small>かすお</small> 一夫	平成27年度通常総会
(株)福岡銀行 公務金融法人部長	なるせ 成瀬 <small>がくと</small> 岳人	平成28年度通常総会
(一社)九州経済連合会 社会基盤部長	ひろせ 廣瀬 <small>かおり</small> 香	平成28年度通常総会
NHK福岡放送局 技術部長	やなぎはら 柳原 <small>けんじ</small> 健司	平成28年度通常総会